

令和 7 年度募集（令和 8 年度採用）臨床研修医の募集定員等の設定について

1 背景

令和 2 年度から、医師臨床研修制度について一部権限が厚労省から都道府県へ移譲されたことに伴い、厚労省が定める都道府県別の募集定員上限の範囲内で、各臨床研修病院における研修医の募集定員について都道府県で設定を行う。

2 算定方法

- 令和 6 年 12 月 16 日地域医療対策協議会で決定された算定方法に基づく。
（別添「令和 7 年度（令和 8 年度採用）臨床研修医募集定員の算定方法について」参照）

3 募集定員案（医師臨床研修連絡協議会案）

	募集定員	修学生採用枠 （上限）
医師不足地域※	64	43
医師不足地域外	170	58
合計	234	101
募集定員上限	270	

※水戸保健医療圏を含まない

（令和 7 年度（令和 8 年度採用）から水戸保健医療圏を医師不足地域外として取り扱う）

- 上記算定方法に則り、各病院の希望定員数を照会した結果、募集定員数の合計は 234 人となった。
- また、修学生採用枠（上限）の合計は 101 人となり、うち医師不足地域の人数は 43 人となった（修学生事前マッチングの対象人数は 80 人となる見込み）。
- 各病院の内訳は別紙のとおり。

令和7年度募集（令和8年度採用）臨床研修医の募集定員及び修学生採用枠（上限）

	臨床研修病院名	R7(R8採用) 募集定員	R7(R8採用) 修学生採用枠 (上限)	前年度 募集定員	前年度 修学生採用枠 (上限)
医師不足 地域	日立総合病院	10	6	12	7
	ひたちなか総合病院	6	5	7	5
	東京医科大学茨城医療センター	10	6	10	6
	牛久愛和総合病院	5	3	6	3
	つくばセントラル病院	7	7	6	3
	JAとりで総合医療センター	6	3	6	3
	総合守谷第一病院	2	2	2	2
	龍ヶ崎済生会病院	4	2	2	2
	友愛記念病院	6	4	7	4
	茨城西南医療センター病院	8	5	8	5
医師不足 地域外	水戸赤十字病院	5	3	5	3
	総合病院水戸協同病院	10	2	10	6
	水戸済生会総合病院	10	4	10	3
	水戸医療センター	9	4	9	4
	茨城県立中央病院	10	4	10	4
	茨城県立中央病院 (自治医科大学卒業生見込み数(マッチング外採用))	2	-	3	-
	総合病院土浦協同病院	15	4	15	4
	霞ヶ浦医療センター	2	1	3	1
	筑波記念病院	10	4	10	4
	筑波大学附属病院(一般プログラム)	74	21	74	15
	筑波大学附属病院(小児特別プログラム)	4	2	4	2
	筑波大学附属病院(産科特別プログラム)	2	2	2	2
	筑波メディカルセンター病院	12	5	12	5
	筑波学園病院	5	2	5	2
医師不足地域内計		64	43	66	40
医師不足地域外計		170	58	172	55
合計		234	101	238	95
募集定員上限		270	/	260	/
定員残		36		22	

【参考】令和7年度修学生事前マッチングの対象人数

(単位:人)

	医師不足地域外での臨床研修を義務にカウント		計
	カウントする (医師修学/義務5年以上)	カウントしない (その他)	
2019年度 以前入学	-	13 (医師不足地域に水戸含む)	13
2020年度 入学	20	47 (医師不足地域に水戸含まず)	67
計	20	60	80

令和7年度（令和8年度採用）臨床研修医募集定員の算定方法について

○令和6年度（令和7年度採用）と同様の算定方法とする。

(R2.10.29 地域医療対策協議会で決定された方法)

(1) 県における病院ごとの募集定員の算定（従来厚生局が用いていた算定方法）

- ① 過去3年間の研修医の受入実績の最大値（医師派遣実績加算を含む）(A)
※医師派遣加算：医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13とする。
- ② ①の県内病院の合計(A')が、基礎数値（厚生局の用いていた基礎数値の算定にならった「基本となる数（人口又は医学部入学定員に応じた配分）」と「地理的条件等の加算」の合計）(B)を超える場合は次の計算式により調整する。（計算式： $A \times B / A'$ ）
- ③ 各病院が希望する募集定員(C)が②の値を上回る場合は②の値、下回る場合はCの値とする。
- ④ 小児科・産科研修プログラムの募集定員の特例加算として、③まで計算した値が20人以上の場合は4人分を加算する。
- ⑤ ①～④までの手順で算出した値が、0～1人の場合は、最低募集定員2人を確保するため、調整加算を行う。
※医師不足地域でない地域（人口10万人対医師数が全国値を上回る二次医療圏）の病院で、直近2年間の実績が0人の場合は、募集定員は0人。

(2) 県による調整枠の配分

(1)の計算結果から厚生労働省が定める県の上限枠との差（県調整枠）について、県で定める配分ルールに基づき各病院へ配分する。

令和3年度以降**配分ルール**

- ・各病院の希望定員数とする。
※各病院の希望定員数の合計が、国が定める県の上限枠を上回る場合は、令和2年度の配分ルールを採用する。
- 【令和2年度の配分ルール】
- ①各病院の修学生採用枠（上限）を最低数とする。
- ②前年度フルマッチした病院は希望どおりの数を配分する。
- ③直近3年の採用実績のうち、最も多い年度の実績を最低数とする。
- ④上記ルールで配分した結果、配分数に残が出た場合には、病院間の協議により配分を決定する。
- ⑤最終的に残が出た場合には、配分せず、各病院への配分数の合計を県全体の募集定員とする。

(参考) 国の上限数と県設定の募集定員

	国から示された募集定員の上限(A)	県設定の募集定員(B)	差引(A)-(B)
R 6 募集	260	238	22
R 5 募集	265	250	15
R 4 募集	241	241	0
R 3 募集	255	247	8

令和7年度募集（令和8年度採用）の研修医の募集定員とその算定過程

単位：人数

二次医療圏	病院名	算定方法（1）（従来厚生局が用いていた算定方法）											算定方法（2） （県による調整枠の配分）		令和7年度 募集定員	定員残		
		受入実績			a~cの 最大値	医師派遣実 績加算	d+e ①	基礎数値 ※	A'がBを超え た場合の 調整 (A×B/A') ②	希望募集 定員	②とCの小さ い方	小児科・産 科特例加算	最低2名にす るための調 整	算定方法 (1)の合計 (D+E+F)			県全体の 募集定員上限	各病院の希望定員数の合計が 県全体の上限数を下回る場合
		R4年度	R5年度	R6年度													募集定員上限 (270)	希望募集定員まで 追加配分
a	b	c	d	e	A	B	C	D	E	F	G		C-G					
水戸	水戸赤十字病院	5	4	5	5		5	4	5	4		4		1	5			
	水戸協同病院	10	10	10	10		10	8	10	8		8		2	10			
	水戸済生会総合病院	10	10	10	10		10	8	10	8		8		2	10			
	水戸医療センター	9	9	8	9		9	8	9	8		8		1	9			
	茨城県立中央病院	11	9	11	11		11	9	12	9		9		3	12			
日立	日立総合病院	11	11	6	11		11	9	10	9		9		1	10			
常陸太田・ ひたちなか	ひたちなか総合病院	8	8	7	8		8	7	6	6		6		0	6			
土浦	土浦協同病院	15	15	15	15		15	13	15	13		13		2	15			
	霞ヶ浦医療センター	1	2	3	3		3	3	2	2		2		0	2			
つくば	筑波記念病院	7	8	7	8		8	7	10	7		7		3	10			
	筑波大学附属病院	52	64	66	66	13	79	67	74	67		67		7	74			
	筑波大学附属病院(小児)		1	4	4		4	3	4	3	1	4		0	4			
	筑波大学附属病院(産科)				0		0	0	2	0	2	2		0	2			
	筑波メディカルセンター病院	10	13	11	13		13	11	12	11		11		1	12			
	筑波学園病院	1	2	5	5		5	4	5	4		4		1	5			
取手・ 竜ヶ崎	東京医科大学茨城医療センター	10	9	9	10		10	9	10	9		9		1	10			
	牛久愛和総合病院	5	5	6	6		6	5	5	5		5		0	5			
	つくばセントラル病院	2	5	4	5		5	4	7	4		4		3	7			
	JAとりで総合医療センター	5	5	5	5		5	4	6	4		4		2	6			
	総合守谷第一病院				0		0	0	2	0	2	2		0	2			
	龍ヶ崎済生会病院			1	1		1	1	4	1	1	2		2	4			
古河・坂東	友愛記念病院	1	1	5	5		5	4	6	4		4		2	6			
	茨城西南医療センター病院	8	7	8	8		8	7	8	7		7		1	8			
合 計		181	198	206	218	13	231 A'	195	195	234	193	3	3	199	270	35	234	36

※基礎数値について

本県の算定においては、例年厚生労働省の用いていた基礎数値の算定にない「基本となる数（人口又は医学部入学定員に応じた配分）194人」と「地理的条件による加算1人」の合計を「基礎数値」として使用。

【参考】例年厚生労働省の用いていた基礎数値の算定

「人口又は医学部入学定員に応じた配分」と「地理的条件等の加算」の合計

令和8年度臨床研修 都道府県別募集定員上限

	R7年度募集定員上限	R7年度病院募集定員合計	基本となる数 (全国の研修医総数推計値を人口分布や医学部入学生定員で按分) (※1)	地域枠による加算 (※2)	地理的条件等による加算				基本となる数と加算の合計(仮上限)	直近の採用数等の保障					3.4%まで戻すための追加配分	R8募集定員上限 (※4)
					地理的条件(100km ² キロメートルあたりの医師数)による加算 (※3)	地理的条件(離島の人口)による加算	医師少数区域の人口に応じた加算	都道府県間の医師偏在状況に応じた加算		直近(R6年度)の採用数	①×0.99と⑥のうち少ない方	仮上限に不足数	仮上限と昨年実績との差	仮上限から削る数(不足数の合計を⑨で按分)		
	①	①'	②	③	④				⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
					④-1	④-2	④-3	④-4	②+③+④			⑦-⑤	⑤-⑥			⑤+⑧-⑩+⑪
北海道	427	427	349	19	35	2	1	0	406	345	0	0	0	0	6	412
青森	173	147	98	65	10	0	1	0	174	87	0	0	87	14	0	160
岩手	143	121	96	45	10	0	1	0	152	74	0	0	78	13	0	139
宮城	222	222	187	11	14	1	1	0	214	176	0	0	0	0	0	214
秋田	116	108	75	29	8	0	1	0	113	63	0	0	50	8	0	105
山形	120	120	85	35	9	1	1	0	131	81	0	0	0	0	0	131
福島	193	177	121	61	13	0	1	0	196	119	0	0	77	13	0	183
茨城	260	238	194	87	0	0	1	0	282	207	0	0	75	12	0	270
栃木	192	192	156	15	11	0	1	0	183	150	0	0	0	0	2	185
群馬	160	150	130	26	10	0	1	0	167	112	0	0	55	9	0	158
埼玉	542	516	502	28	0	0	1	0	531	453	0	0	78	13	0	518
千葉	491	491	429	64	0	0	1	0	494	479	0	0	0	0	0	494
東京	1,267	1,267	1,159	24	0	7	1	0	1,191	1,276	1,254	63	0	0	0	1,254
神奈川	668	668	633	19	0	0	1	0	653	658	658	5	0	0	0	658
新潟	222	222	146	38	11	11	1	0	207	160	0	0	0	0	7	214
富山	109	109	83	16	6	0	0	0	105	69	0	0	0	0	0	105
石川	131	131	91	11	7	1	0	0	110	89	0	0	0	0	17	127
福井	89	89	61	12	5	0	0	0	78	46	0	0	0	0	8	86
山梨	106	85	66	41	5	0	0	0	112	69	0	0	43	7	0	105
長野	167	167	137	26	10	0	1	0	174	134	0	0	0	0	0	174
岐阜	184	184	132	23	10	0	1	0	166	157	0	0	0	0	12	178
静岡	314	314	244	46	0	1	1	0	292	293	293	1	0	0	10	303
愛知	557	557	512	30	0	1	1	0	544	571	551	7	0	0	0	551
三重	177	167	118	44	9	1	0	0	172	150	0	0	22	4	0	168
滋賀	126	126	100	16	7	1	0	0	124	119	0	0	0	0	0	124
京都	253	253	194	7	0	0	1	0	202	261	250	48	0	0	0	250
大阪	636	636	601	16	0	0	0	0	617	645	630	13	0	0	0	630
兵庫	404	404	368	19	0	2	0	0	389	414	400	11	0	0	0	400
奈良	124	124	103	16	0	0	0	0	119	125	123	4	0	0	0	123
和歌山	123	123	74	34	6	0	0	0	114	109	0	0	0	0	5	119
鳥取	82	82	45	33	4	0	0	0	82	38	0	0	0	0	0	82
島根	91	77	54	27	4	5	0	0	90	62	0	0	28	5	0	85
岡山	195	195	153	5	11	1	0	0	170	176	176	6	0	0	12	188
広島	220	210	188	19	0	2	0	0	209	175	0	0	34	6	0	203
山口	136	133	107	17	8	1	0	0	133	84	0	0	49	8	0	125
徳島	77	77	58	14	5	1	0	0	78	38	0	0	0	0	0	78
香川	104	104	76	11	0	9	0	0	96	55	0	0	0	0	4	100
愛媛	143	136	104	17	8	3	0	0	132	94	0	0	38	6	0	126
高知	95	95	55	25	4	1	0	0	85	54	0	0	0	0	7	92
福岡	412	412	394	4	0	1	0	0	399	388	0	0	0	0	0	399
佐賀	83	83	66	8	0	1	0	0	75	54	0	0	0	0	5	80
長崎	154	148	104	22	0	29	0	0	155	111	0	0	44	7	0	148
熊本	141	141	117	5	9	1	1	0	133	96	0	0	0	0	3	136
大分	112	109	90	12	7	1	0	0	110	57	0	0	53	9	0	101
宮崎	117	113	87	28	7	1	1	0	124	48	0	0	76	13	0	111
鹿児島	165	156	109	19	8	32	1	0	169	93	0	0	76	13	0	156
沖縄	162	162	105	19	0	29	0	0	153	146	0	0	0	0	3	156
計	11,185	10,968	9,156	1,206	271	147	23	0	10,805	9,460		159	963	159	104	10,904

(※1)「研修医総数推計値」は、令和8年度研修希望者数推計値に、研修希望者数に対する採用実績数の割合の過去3年平均(0.89)を乗じて算出

→令和8年度研修希望者数推計値 10,288人×0.89=9,156人

(※2)地域枠学生数(実績)に今回の倍率(1.05)を乗じて算出

(※3)面積当たり医師数については、全国の平均値よりも少ない場合等に加算

(※4)⑥から⑩の計算は、直近の採用数等の保障による激変緩和のための加減であり、追加する都道府県の定員は、他の都道府県の「仮上限」から、当該都道府県の「仮上限」と直近の採用数との差に応じて削減することにより調整。ただし、「令和7年度の募集定員上限を全て病院に配分した都道府県」は、「仮上限」からの定員削減の対象外(⑨=0)とする

⑫の計算は、令和7年度の募集定員上限からの減少率が3.4%(直近の全国の募集定員上限の減少率)を上回る都道府県(令和7年度の募集定員上限を全て病院に配分している都道府県に限る)に対して、令和7年度の募集定員上限からの減少率が3.4%となるまで加算

また、広域連携型プログラムに係る対象人数は、令和8年度の募集定員上限の5%とされたことを踏まえ、以下の通りとする

東京都:63人以上(自都内:25人まで)、京都府:13人以上(自府内:5人まで)、大阪府:32人以上(自府内:0人)、岡山県:9人以上(自県内:4人まで)、福岡県:20人以上(自県内:8人まで)

(※5)四捨五入等の関係で表記上合計が一致しない場合がある。

令和8年度基礎研究医プログラム定員

別紙

	都道府県	大学病院の名称	定員
1	茨城県	筑波大学附属病院	1
2	栃木県	獨協医科大学病院	1
3	埼玉県	埼玉医科大学病院	1
4	千葉県	千葉大学医学部附属病院	2
5	東京都	順天堂大学医学部附属順天堂医院	2
6		日本医科大学付属病院	2
7		東京慈恵会医科大学附属病院	1
8		東京科学大学病院	2
9		慶應義塾大学病院	2
10		日本大学医学部附属板橋病院	1
11		帝京大学医学部附属病院	1
12	神奈川県	横浜市立大学附属病院	2
13		聖マリアンナ医科大学病院	1
14		北里大学病院	1
15	山梨県	山梨大学医学部附属病院	1

	都道府県	大学病院の名称	定員
16	愛知県	藤田医科大学病院	2
17	滋賀県	滋賀医科大学医学部附属病院	1
18	京都府	京都大学医学部附属病院	2
19		京都府立医科大学附属病院	1
20	大阪府	大阪大学医学部附属病院	2
21		大阪公立大学医学部附属病院	2
22		関西医科大学病院	1
23	兵庫県	兵庫医科大学病院	1
24	奈良県	奈良県立医科大学附属病院	1
25	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院	1
26	岡山県	岡山大学病院	1
27	広島県	広島大学病院	1
28	福岡県	久留米大学病院	1
29	大分県	大分大学医学部附属病院	1
30	鹿児島県	鹿児島大学病院	1